

シックハウス症候群

住宅の高気密化や化学物質を放散する建材・内装材の使用等により、新築・改築後の住宅やビルにおいて、化学物質による室内空気汚染等により、居住者の様々な体調不良が生じている状態が、数多く報告されている。症状が多様で、症状発生の仕組みをはじめ、未解明な部分が多く、また、様々な複合要因が考えられることから、シックハウス症候群と呼ばれる。(厚生労働省による参考定義)

ppm

part per millionの略。成分比や濃度を表す単位。百万分のいくつにあたるかを示す。百万分率。

ppb

parts per billionの略。成分比や濃度を表す単位。10億分のいくつにあたるかを示す。

VOC

揮発性有機化合物の略。気体となって空気を汚染する有機化学物質の総称。一般には沸点が50℃から240～260℃までのもの。種類は300以上あり、これらのうちのいくつかは発ガン性があるとされている。

TVOC

総揮発性有機化合物の略。複数のVOCが放散する濃度の合計。

日本農林規格(JAS)

農林水産省所管の各種製品の品質向上と安定のための規格。

JASでは、木質系建材のうち、普通合板、構造用合板、コンクリート型枠用合板、集成材、フローリング材などについてホルムアルデヒド放散量に応じた等級を定めており、これらにはJASマークがついている。

日本工業規格(JIS)

日本の鉱工業製品や建築物などに関し、工業標準化のための基準を示す国家規格。

JISでは、木質系建材のうちMDF(中密度繊維板)、パーティクルボードについて、ホルムアルデヒド放出量に応じた等級を定めており、これらにはJISマークがついている。

MSDS(製品安全データシート)

製品に含まれる化学物質の性質や、取り扱いに関する情報が記載されたもの。

平成13年1月より、化学物質の適切な管理のために、MSDS制度が施行された。この制度により、事業者は、取引先の事業者からMSDSの提供を受けることによって、自分が使用する化学物質についての正しい情報を入手できるようになった。

化学物質過敏症

最初にある程度の量の化学物質に曝露されるか、あるいは低濃度の化学物質に長期間反復曝露されて、一旦過敏症になると、その後極めて微量の同系統の化学物質に対しても過敏症状を来すものがあり、化学物質過敏症と呼ばれている。化学物質との因果関係や発生機序については未解明な部分が多く、今後の研究の発展が期待される。

(厚生化学研究「化学物質過敏症に関する研究(主任研究員石川哲)」)